

消費生活センター共同設置専門部会の取組

(くらし・環境部県民生活局県民生活課)

1 要旨

当専門部会に係る取組の進捗状況等の概要を報告する。

2 取組の概要

(1) 各議会における連携協約の締結等の議案に係る審議、議決状況

団体名	12月議会会期	連携協約	共同設置規約	組織運営条例
下田市	12/2-12/11	議決	議決	議決 (※)
東伊豆町	12/8-12/9	議決	議決	議決 (※)
河津町	12/8-12/10	議決	議決	議決 (※)
南伊豆町	12/2-12/3	議決	議決	議決 (※)
松崎町	12/8-12/9	議決	議決	議決 (※)
西伊豆町	12/2-12/3	議決	議決	議決 (※)
静岡県	12/1-12/21	審議中	審議中	—

※ 賀茂広域消費生活センターは消費者安全法で規定する市町村の消費生活センターであるため、当センターに係る条例は6市町で制定。

(2) 担当者会議の開催

- ア 日時 平成 27 年 11 月 5 日(木) 13:30~15:30
イ 場所 静岡県下田総合庁舎 2 階第 6 会議室
ウ 内容 (次の事項について説明・協議)
- ・ 賀茂広域消費生活センターに係る平成 28 年度当初予算案
 - ・ 連携協約案、共同設置規約案及び条例案の留意事項
 - ・ 議会決議後の手続き(締結、協議書作成、国や県への届出等)
 - ・ 開設時間、広報の方法、巡回相談日・会場

3 今後の予定

時期	予定
1月以降	連携協約の締結、共同設置の協議書作成
2月議会	平成28年度当初予算の提出(6市町及び県の議会)
4月1日	業務開始

監査事務の共同化について

(経営管理部自治局自治行政課、賀茂振興局)

1 要旨

賀茂地域における監査事務の共同化について検討する。

2 検討の方向性

監査事務の共同化に関して、現状の把握及び改善の方向性に関し、下記事項について検討を行う。

(1) 小規模市町における監査体制の充実強化に向けた検討	①小規模市町における監査実施体制等の調査・把握
	②小規模市町における監査基準（案）等の研究・策定
	③監査委員事務局の専門性確保方策等の整理
(2) 監査委員事務局の共同設置に向けた課題の抽出、対応策の検討	

3 現在の状況

○監査事務に関する現況調査（書面）の実施

分類	調査時期	調査内容
総務省調査	H27. 6	監査委員の状況、監査基準の策定状況
自治行政課調査	H27. 7	監査委員事務局の体制、監査基準・マニュアル等の策定状況、監査の実施に関する課題 等

○各市町担当課担当者への説明・事前意見交換の実施

平成 27 年 8 月 20 日 下田総合庁舎

○各市町担当課への実地調査

分類	調査時期	調査内容
実地調査 (1市5町)	H27. 9～ 10	自治行政課、賀茂振興局、業務委託先（監査法人）により、1市5町の担当課を訪問、下記事項について聞き取り調査を実施 ・ 監査に対する組織体制 ・ 監査の実施状況 ・ 現場で認識する課題
調査結果とりまとめ	H27. 10	自治行政課、監査法人による調査結果取りまとめ 各市町担当課による当該取りまとめ内容の確認

4 専門部会の開催状況

「監査事務の共同化」専門部会（部会長：自治行政課長、副部会長：賀茂振興局参事）

○ 第1回専門部会 平成27年11月16日 下田総合庁舎

項目		内容
実地調査の結果報告	監査法人による報告	<ul style="list-style-type: none"> ・ 監査委員、監査委員事務局の体制 ・ 監査基準、マニュアル等の整備状況 ・ 監査の実施状況等
	意見交換	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方制度調査会の検討状況によると、監査基準は今後策定が義務化される可能性があり、検討が必要。 ・ 賀茂地域の他団体の監査の方法等を把握し、参考としたい。
監査委員事務局の共同設置の手順・検討事項	監査法人による説明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局の共同設置を行う場合に必要な手順や制度 ・ 共同設置により一般的に想定される効果 ・ 賀茂地域における検討上の課題
	意見交換	<ul style="list-style-type: none"> ・ (町の) 職員は議会事務局との兼務であり、集約は困難。 ・ 決算審査等、限られた時期に複数(1市5町)の審査、議会対応をすることが可能か。
検討の方向性		<ul style="list-style-type: none"> ○各団体における監査業務の平準化と質の確保 ○一定以上の監査業務の量に対応した体制の整備に係る検討

5 検討スケジュール

○：専門部会、●：委託

	全体事項	上記2による検討事項の分類		
		(1) ①、③	(1) ②	(2)
8月	方針説明(賀茂)幹事会			
9月	委託業者決定	○●調査項目の検討	○研究・策定実施、取りまとめ方法検討	
	事前調査	○「概要調査」実施 ○●「実地調査」実施	○監査基準(案)等研究	
10月		●調査結果分析、意見の提出		
11月		○●専門部会、賀茂管内市町担当課等への説明	●監査基準(案)等の内容精査、改善事項等	●共同設置に向けての課題、検討事項、ロードマップ提示
			●賀茂管内市町担当課等への説明	
12月			○専門部会	○専門部会
1月	実績報告書提出		○専門部会	○専門部会
2月	総務省実績報告			

実地調査で把握された課題と検討の方向性

分類	現状	課題	検討が必要な項目（案）	検討の方向性
【監査実務】 ・ 監査基準 ・ 監査マニュアル ・ 監査手続書 ・ 監査調書 ・ 監査計画 ・ 監査の着眼点 ・ 監査指摘事項と措置状況 ・ 監査種類別の実施状況	<input type="checkbox"/> 監査基準を独自に整備している団体は限定的	<input type="checkbox"/> 監査水準を一定に保つための指針（監査基準） <input type="checkbox"/> 発見事項の取扱等の一貫性の確保 <input type="checkbox"/> 業務引継 <input type="checkbox"/> 監査手続の適合性 <input type="checkbox"/> 指摘事項の根拠となる作業証跡の整備 <input type="checkbox"/> 監査の重点化 <input type="checkbox"/> 監査手続の時期、内容	<input type="checkbox"/> 指針となる既存監査基準の取り決め <input type="checkbox"/> マニュアルの整備 <input type="checkbox"/> 現在の実施手続の列挙 <input type="checkbox"/> 各監査要点、必要、不必要な手続の再検証 <input type="checkbox"/> 様式等の整備	業務の平準化と質の確保
	<input type="checkbox"/> 監査マニュアルの作成団体なし			
	<input type="checkbox"/> 監査手続書・監査調書※は作成する団体なし			
	<input type="checkbox"/> 監査スケジュールは作成しているが、詳細監査計画※はない	<input type="checkbox"/> 指摘事項の発生理由の確認、是正措置の要求程度が団体間で異なる	<input type="checkbox"/> 指摘事項に対する対応方針	
	<input type="checkbox"/> 例月出納検査の実施方法が団体間で異なる（現金実査、預金確認を定期監査、決算審査等で実施）	<input type="checkbox"/> 確認証憑の範囲と手続必要性の判断基準 <input type="checkbox"/> 現金実査、預金確認	<input type="checkbox"/> 現在の実施手続の列挙 <input type="checkbox"/> 各監査要点、必要、不必要な手続の再検証	
【監査体制】※ ・ 監査委員 ・ 監査委員事務局	<input type="checkbox"/> 異動サイクルが3年程度	<input type="checkbox"/> 監査実務の補助等の実施 <input type="checkbox"/> 監査委員の実務負担 <input type="checkbox"/> 監査委員事務局の関与割合	<input type="checkbox"/> 専門的人材の確保 <input type="checkbox"/> 監査リスクアプローチの採用 <input type="checkbox"/> 研修	業務の量に対応した体制の整備
	<input type="checkbox"/> 監査実務習熟機会が少ない			
	<input type="checkbox"/> 識見委員の選任が困難			
	<input type="checkbox"/> 予備審査の実施がない（町）			

※監査手続書：監査の時期や範囲など監査の実施方法を詳細に記述した書類

※監査調書：監査計画、実施した監査手続の内容や発見した問題点、関連資料、結論などを文書化したもの

※詳細監査計画：前年監査の結果を踏まえた監査重点事項、監査要点と監査手続の関係を記載したもの

※監査委員：賀茂地域全ての団体で定数2名（識見委員1名及び議選委員1名）

※監査委員事務局：[組織]市：事務局を単独設置、町：全て議会事務局との兼務

[配置人工]市：2人工、町：0.1～1人工（平均0.5人工）

地籍調査の共同実施について

(農地計画課・賀茂農林事務所)

(要旨)

地籍調査の共同実施について、第 2 回専門部会を開催したので、その概要を報告する。

1 会議の概要

- (1) 日 時：平成 27 年 11 月 17 日 (火) 13 時 30 分～15 時 00 分
- (2) 会 場：下田総合庁舎 2 階第 4 会議室
- (3) 議 題：地籍調査共同実施体制案、実施スケジュール案の検討
- (4) 参加機関：管内 6 市町地籍調査担当課、農地計画課、賀茂農林事務所、賀茂振興局

2 議事内容

事務局から配布資料に基づき、共同実施に係る検討課題として、スケジュール案 (H28 着手、H29 補助事業) 及び共同実施体制 2 案 (組織集約型、組織分散型) について提案、県の支援体制方針について説明した後、質疑応答、意見交換を行った。

また、次回の専門部会までに、実施体制についての各市町の意向を検討するよう依頼した。

市町からの質問・意見

- ・分散型の場合、事業量の偏りにより各市町間に不公平感が生じるのではないか。
- ・共同実施した場合のメリットを明示してほしい。

項 目	今後の方針
実施体制	・分散型の場合、事業量の偏りにより生じる各市町の作業量の差について検討する。
メリット	・共同実施した場合に各市町に生じるメリットについて、説明資料を作成する。
県の支援体制	・実施体制の検討と併せて、県の技術支援体制について詰めていく。
その他	・第 3 回専門部会において、各市町の意向を聞き、実施体制の方向性を検討する。 ・関係市町の共同実施への参加意向の確認時期は、協議の進捗を考慮して再検討する。

3 今後の予定

時 期	内 容
平成 27 年 12 月 15 日	第 6 回 賀茂地域広域連携会議 ・第 2 回専門部会の検討内容報告
平成 27 年 12 月 22 日 (予定)	第 3 回 専門部会 ・全体検討スケジュール ・共同実施体制案
平成 28 年 1 月中旬	第 7 回 賀茂地域広域連携会議 ・第 3 回専門部会の検討内容 報告

官民・民民の連携の実施状況について

(美しい伊豆創造センター、賀茂振興局)

(要旨)

「伊豆半島クリーン作戦」及び「伊豆半島 食の祭典」について、事業の実施状況及び今後の予定について報告する。

1 伊豆半島クリーン作戦

(1) 実施結果 (平成 27 年 9 月 16 日～平成 27 年 10 月末)

実施日	市町・地区名等	参加者、参加人数等
9 月 16 日 (水)	河津町 (今井浜海岸)	河津町長、東小学校児童ほか、150 人
9 月 20 日 (日)	松崎町 (町内各地区)	地区住民ほか、多数参加
10 月 3 日 (土)	下田市 (白浜大浜海岸)	下田市副市長、地区住民ほか、200 人
	三島市 (駅南口～市役所)	地区住民ほか、25 人
10 月 4 日 (日)	東伊豆町 (片瀬区)	地区住民ほか、200 人
10 月 8 日 (木)	伊東市 (オレンジビーチ)	地区住民ほか、200 人
10 月 11 日 (日)	南伊豆町 (弓ヶ浜海岸)	南伊豆町長、静岡県副知事、地区住民ほか、300 人
	熱海市 (サンビーチ)	熱海ビーチクラブ、50 人
	西伊豆町 (大浜海岸・安城岬)	大漁企画、25 人
	伊豆市 (堀切区)	地区住民、45 人
10 月 16 日 (金)	沼津市 (びゅうお及び周辺)	地区住民ほか、30 人
10 月 18 日 (日)	伊豆の国市 (韮山反射炉)	地区住民ほか、90 人
10 月 24 日 (土)	西伊豆町 (黄金崎公園)	(一社) 下田青年会議所、20 人
10 月 25 日 (日)	東伊豆町 (熱川海岸)	東伊豆町長、地区住民ほか、110 人
10 月 30 日 (金)	函南町 (火雷神社)	地区住民ほか、10 人
実施箇所 計 15 箇所 (7 市 6 町)、参加人数 計 1,455 人以上		

(2) 今後の予定

平成 27 年度事業は完了したが、平成 28 年度以降も美しい伊豆創造センター、各市町及び民間団体等が連携しつつ、自主的な取組として継続的に実施していくことを目指し、今後開催する専門部会において、統一実施日等の検討を行う。



河津町
今井浜海岸
(9 月 16 日)



南伊豆町
弓ヶ浜
(10 月 11 日))



2 伊豆半島 食の祭典

(1) 実施状況 (平成 27 年 9 月 6 日～平成 28 年 3 月 27 日)

開催日 (予定)	イベント名称 (開催場所)	主催・規模等
9 月 6 日 (日)	美しい伊豆創造センター設立記念フォーラム物産展 (函南町：函南町文化センター)	美しい伊豆創造センター 出店数 15、来場者 500 人
9 月 12 日 (土)	IZU 食彩トレイドフェア 2015 (伊豆の国市：アクシスカつらぎ)	IZU 食彩トレイドフェア実行委員会 出店数 57、来場者 2,351 人
10 月 17 日 (土) ～12 月 6 日 (日)	伊豆道の駅スタンプラリー (伊豆道の駅 7 箇所)	伊豆道の駅ネットワーク協議会 応募数 355 (11/16 現在)
11 月 1 日 (日)	伊豆半島 食の祭典 in 天城越え (伊豆市)	美しい伊豆創造センター 出店数 27、来場者 2,800 人
11 月 8 日 (日)	伊豆半島 食の祭典 in 開国下田みなと (下田市)	下田商工会議所 出店数 30、来場者 2,000 人
11 月 22 日 (日)	ONE de IZU (沼津市：NEOPASA 駿河湾沼津)	(一社) 下田青年会議所 出店数 12、来場者 730 人(店舗での購入者をカウント)
12 月 6 日 (日)	伊豆半島 食の祭典 in 下賀茂温泉湯の花 (南伊豆町)	美しい伊豆創造センター 出店数 20、来場者 704 人
1 月 11 日 (月・祝)	伊豆半島 食の祭典 in 伊東マリンタウン (伊東市) ※ 以降は軽トラ市を併せて実施	美しい伊豆創造センター
2 月 21 日 (日)	伊豆半島 食の祭典 in くるら戸田 (沼津市)	
3 月 6 日 (日)	伊豆半島 食の祭典 in 花の三聖苑伊豆松崎 (松崎町)	
3 月 27 日 (日)	伊豆半島 食の祭典 in 伊豆のへそ (伊豆の国市)	

○11 月 1 日「伊豆半島 食の祭典 in 天城越え」の様子



○12 月 6 日「伊豆半島 食の祭典 in 下賀茂温泉湯の花」の様子

